

Q ⑦ 大阪を変えて欲しい——どうする？

住民投票では、『大阪市を残し、もつと住みよい大阪市に』と市民が声をあげ、自主的な運動が大きく広がりました。

自民、公明、民主系、共産の4党が作成した住民投票公報は、「都構想」で切り捨てが危惧される市民サービスを具体的に指摘し、大阪市の解体・廃止はやめさせようと訴えました。

くらしの切り捨てストップから、充実へ——住民投票で築いてきたオール大阪の共同の力で、「福祉の増進」（地方自治法）を基本とする大阪市政に前進させましょう。

A オール大阪の共同が、新しい展望を開きます

住民投票では、立場の違いを超えて団体・市民が声をあげました

「府に財源が移り、市民サービスが低下する」
大阪市地域振興会

「中小企業を元気にする政策が不可能になる」
日本商工連盟大阪地区

「地域コミュニティが分割される」
大阪市商店会総連盟

「大阪の文化は再生するのか、疑問」
大阪文化団体連合会

「『医療』『介護』『福祉』を守る観点からも拙速を避けるべき」
府医師会・歯科医師会・薬剤師会

「カジノなどに財源を吸い上げ、障害者福祉など市民サービスが低下」
大阪市をなくすな！障害者連絡会



伊藤良夏大阪市議は高級車「レクサス」購入に政活費

梅園周大阪市議は英ダイソン社製高性能掃除機を購入

今井篤大阪市議は大学の入学金に支出

丹野壮治大阪市議は電動アシスト自転車購入
り込みビラやテレビコマーシャルに4~5億円もの政助成金を使ったと言わ

橋下・維新は「身を切る改革」を宣伝しています。実際は、税金の政党助成金の増額を主張し、維新の党の分裂劇では政党助成金の争奪戦を開いた（大阪組の前国対委員長が毎月300万円も連日連夜、飲めや歌えのドンチャン騒ぎをしておきながら、橋下新党が『身を切る改革』を掲げるとはブラックジョークだ」と報道されました。

しかも、橋下・維新は、『政党助成金をダブル選挙に使うために分け取りを要求している』と言われています。
5月の住民投票でも折り込みビラやテレビコマーシャルに4~5億円もの政助成金を使ったと言わ

政務活動費の不正ゼロゾロ

浅田均大阪府議が編集に携った初の公式本・「(図解)大阪維新」を大量購入。「公金で広報・印税還流か」と報道される

荻田ゆかり府議は子供の送迎の人物費を支出

池下卓府議は本革のいすや机などを購入

小林由佳堺市議は印刷・配布したとする広報チラシが配られていないのに配布代などを支出

北野礼一堺市議はゴルフコンペの景品に支出

Q ⑨ 維新は「身を切る改革」って宣伝しているけど、A 税金にドツプリ浸かりながら、切っているのは市民向け施策

橋下・維新は「身を切る改革」を宣伝しています。実際は、税金の政党助成金の増額を主張し、維新の党の分裂劇では政党助成金の争奪戦を開いた（大阪組の前国対委員長が毎月300万円も連日連夜、飲めや歌えのドンチャン騒ぎをしておきながら、橋下新党が『身を切る改革』を掲げるとはブラックジョークだ」と報道されました。

それでも、橋下・維新は、『政党助成金をダブル選挙に使うために分け取りを要求している』と言われています。
5月の住民投票でも折り込みビラやテレビコマーシャルに4~5億円もの政助成金を使ったと言わ

Q ⑧ くらし支える大阪市に、本当にできる？ A 政令市・大阪市の大きな権限と財源を活かせばできます

政令市・大阪市は他都市より、多くの財源と権限をもっています。旧WTCビルのようなら、ダズカイはやめ、くらし中心に使えば、医療と介護、中小企業をささえることは十

分できます。出馬を表明している柳本あきらさんは、市民の願いにこたえる政策を発表しています。「よくする会」は力を合わせ実現にがんばります。

柳本あきらさんの政策より

- 敬老パスの改善（乗車ごとの50円負担廃止）
- 地下鉄1区と2区料金の格差を値下げで是正
- 非正規雇用から正規雇用に転換した企業を支援
- 特別養護老人ホームなど建設促進
- 子どもの医療費助成の所得制限の撤廃
- 市立幼稚園の単純な民営化議論に終止符を
- 公募校長制度の抜本的見直し
- 温かい中学校給食
- 地域創生型リフォーム条例
- 地元企業を応援する公契約条例